



大阪府立

TEL 06-6854-1207

豊中高等学校

FAX 06-6854-8086



トップページ

校長より

学校紹介・生活

中学生の皆様

学校説明会

SGH

SSH

各種リンク

交通アクセス

保護者の皆様

SSHブログ

SGHブログ

SGHブログ(英)

豊陵会

豊友会

PTAブログ

能勢分校HP

日誌

校長ブログ

◀前 6 7 8 9 10 11 12 13 14 次▶ カテゴリ選択 10件 ▼

2018/08/29 排水管の工事着工

| by toyokoweb

今日も工事の記事です。豊中高校の食堂裏の道路が大雨により何回か冠水しています。その対策として豊中市が本校の食堂裏の用地を活用して雨水マスを施工することになりました。本校の用地を使っただき地域の安全につながることは大変喜ばしいことです。



メニュー

トップページ

▼校長より

- 校長式辞
- 開かれた学校づくりに関すること
- 教育活動・計画・評価
- 学校経営計画及び学校評価
- 学校協議会



06:00

2018/08/28 塀の改修工事開始

| by toyokoweb

本校の塀の改修工事が始まっています。
 この工事、昨年度から実施することが予定されていたもので、6月18日の大阪府北部地震により行う工事ではありません。
 グラウンドの東側のバス道に面した塀が次々にパネルで囲まれ、その中での補修が始まります。



06:00

2018/08/27 英語パフォーマンス甲子園 準グランプリ受賞

| by toyokoweb

8月24日(金)に奈良県の「OMG MORI やまと郡山城ホール」で行われた「平成30年度 英語パフォーマンス甲子園」で豊中高校が準グランプリを受賞しました。

発表テーマは、英語劇「心で感じる、心で繋ぐ」で、内容は今時の女子高生が、電車でいつのまにかタイムトラベルし、平安時代、戦国時代、明治時代を巡るというもの。そこで先祖代々受け継がれる日本の「奥ゆかしさ」「武士道」「異文化との融合」を学び、成長する様子を笑いやダンスもまじえて表現しました。

審査員からは、「とてもわかりやすく、躍動感あふれる演技で観客を引き込んだ。」との好評をいただきました。



<受賞に喜ぶ豊高生>

06:00

2018/08/24 海外派遣研修成果発表会

| by toyokoweb

8月22日(水)の夕方、大阪府庁で、大阪府教育庁主催のオーストラリアとアメリカで行われた海外派遣研修の成果発表会が行われ、豊中高校からは6名の生徒が参加しました。英語で研修の成果を報告したり、自ら挙手して自分の意見を述べる生徒もいました。酒井教育長を始め、府教育庁の幹部からは激励の言葉がかけられました。



<府教育庁幹部に、積極的に意見を述べる豊高生>



<参加者一同で記念撮影>



<英語でプレゼンする豊高生>

10:40

2018/08/23 昨日の始業式

| by toyokoweb

昨日から始業式と実力テストが始まりました。
始業式の式辞を紹介します。

約1か月ぶりに皆さんの元気な顔を見ることができ、うれしく思っています。

今日は、豊中高校に関係の深い人の話を2つします。

豊中の17期の京都大学の柏原正樹先生が、代数解析学の新たな理論を構築され、また長年にわたる数学教育への貢献が評価されて日本人初となるチャーン賞という賞を授与されました。早速、お祝いのお手紙を出しました。手紙の中では、受賞のことを始業式で後輩である生徒にもお伝えすることを約束し、今日のこの話をすることになったわけです。柏原先生は17期ですから現在71歳、皆さんの50年以上先輩になるわけですが、同じ豊高で学んだ同窓生が研究者として高い評価を得られたことを豊高生の誇りにしたいと考えます。

2点目は、森川ホールについてです。戦後間もない1948年から1988年までの40年間、豊中高校の国語の先生として教壇に立たれたのが森川和歌先生でした。私が豊高生だったころ、森川先生に漢文を教えてくださいました。その森川先生が今から20年ほど前の1999年に、私財1億4千万円を投じられ、設立されたのが「森川和歌 記念奨学 育英基金」です。今年度も豊中市内の高校生が奨学金の受けるとともに、課外活動助成金として、豊中高校の部活動や森川トレーニングルームの充実に約100万円の支援をしていただきました。先生の思いは、自分が亡くなった後も豊高生のために役立ちたいというものです。皆さんのクラブにも森川基金により整備された備品があるかもしれません。森川先生の思いをしっかりと受け止めてほしいと思います。

最後になりますが、1学期の終業式の式辞で、「友だち幻想」という本の内容を紹介しました。「みんなで仲良く」することは大変いいだが、「もし気が合わなかったのなら、ちょっと距離を置いてぶつからないようにする。」―「やりすぎ」ことも大切だという内容でした。先日新聞の記事を読んでいますと、学期の初めの時期というのは生徒にとってストレスがかかるといいます。皆さんの中で、今日から始まる2学期に向けて「しんどい」と感じている人がいるとすれば、「ぼちぼち」でいいから、肩の力を抜いて過ごしてほしいと思います。

今日から、2学期です。学習はもとより学校行事にも夢中になってほしい、そんなことを期待して始業式のあいさつとします。



06:00

2018/08/22 SSSJ実施

| by toyokoweb

SSSJとはスーパーサイエンスセミナージュニアの略です。

このプログラムは中学校3年生を対象として、科学的な興味関心を広げるための発展的な実験を提供するというもの。

8月20日と21日の2日間、約30名の中学3年生が本校に来校し、宇宙・生物・物理・化学の実験を体験しました。

私が担当したのは2日目の物理分野で、光の不思議をテーマに約90分間実験を行いました。

導入は科学マジック。スプーン曲げやテレパシーで選んだカードを当てるマジックなどを紹介するとともに、偏光板などを用いて工作をして作った装置を用いて、光の観察をしました。



<ナトリウムランプ（赤い丸で囲んだ部分）の観察>



<偏光板を用いて作る万華鏡>

09:52

2018/08/21 学習サポートプログラム実施

| by toyokoweb

8月20日（月）は、「学習サポートプログラム」の一環として、自学自習の取り組みを行いました。このプログラムは午前と午後に分けて、クラブ毎に自習を行うというもの。300人をこえる生徒が夏休みの最後の時期を活用して勉強に励みました。



08:03

2018/08/20 【短期掲載(再掲)】豊高のアート 5 (最終回)

| by toyokoweb

短期連載の最後を飾るのが、画家 赤松 燎(りょう)氏(1922年倉敷市出に生まれ、1947年に京都市立絵画専門学校(現京都市立芸術大学)に入学。卒業後、京都を拠点に作家活動に専念。1956年に日本美術展覧会に初入選以後、日本美術展覧会に25回の入選。)による「窯 たつ日」という作品。

2階の事務室に向かう階段の途中に飾られています。



5回の連載でしたが、「豊高のアート」いかがでしたでしょうか？
(おわり)

06:00

2018/08/17 【短期掲載(再掲)】豊高のアート 4

| by toyokoweb

今日は、彫刻の二作品を紹介します。
中庭にあるのが、高校37期生の卒業記念品「原始よりー568ー」。



正門を入ったところにあるのが、「おどろき」という鈴木政夫氏による作品。



(つづく)

06:00

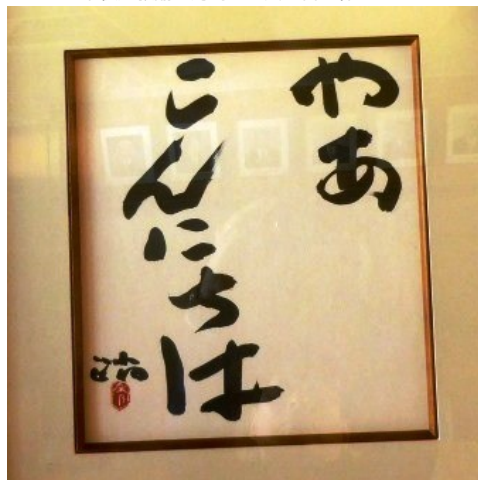
2018/08/16 【短期掲載(再掲)】豊高のアート 3

| by toyokoweb

校長室には、卒業生ではありませんが豊中在住の帝展（帝国美術院展覧会）の入賞者である幸松春浦（ゆきまつ しゅんぽ）氏寄贈の絵画があります。



また、本校元教諭、秀島踏破氏の書の作品も。



(つづく)

06:00

◀前 6 7 8 9 10 11 12 13 14 次▶ カテゴリ選択 10件 ▼